

令和元年における交通死亡事故の発生状況等について（奈良県版）

1 令和元年における交通死亡事故の特徴

- 交通事故死者数は前年比11人の減少（34人（戦後最少））。（グラフ1）
- 全死者数のうち高齢者が約65%を占める（22人）。（グラフ1）
- 高齢者の人口10万人当たりの死者数は全年齢層の約2倍。（グラフ2）
- 歩行者の死者が10人で過去10年間で最少。（グラフ3）
- 歩行中の死者・重傷者は高齢者の占める割合が約6割。（グラフ8）
- 自転車乗用中の死者・重傷者では高齢者の占める割合が約4割、死傷者は10歳代の占める割合が約3割。（グラフ16・17）

2 項目別の分析結果

(1) 高齢運転者の交通事故に関する分析

- 高齢運転者による人身事故件数は75歳以上、80歳以上が高止まり。
（グラフ21）
- 高齢運転者による人身事故（1当・2当）の構成率は増加傾向。
（グラフ23・24）

(2) 幼児・小学生の交通事故に関する分析

- 幼児・小学生の死傷者数は減少、歩行中の死者・重傷者数は横ばい。
（グラフ25～28）

(3) 飲酒運転による交通事故に関する分析

- 飲酒運転による人身事故件数は減少（前年比10件減少）。（グラフ29）
- 飲酒運転による死亡事故は7件で飲酒事故件数の14.9%を占める。
※「飲酒なし」と比べ18.6倍（グラフ30）

(4) 後部座席シートベルト着用・非着用の致死率の分析

- 一般道路におけるシートベルト非着用の致死率は0.40%であり、シートベルト着用と比べ致死率は約2倍。（グラフ32）

(5) 歩行中死傷者数の分析

- 歩行中の死者・重傷者数が前年比30人増加、うち横断中が16人増加。
（グラフ34）

(6) 危険認知速度と交通死亡事故の相関に関する分析

- 危険認知速度が40km/hを超過すると死亡事故になりやすく、危険認知速度が60km/hを超過した場合、危険認知速度が40km/hの約4.5倍。（グラフ39）

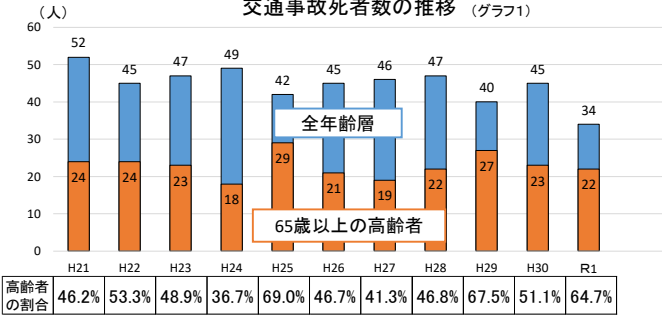
令和元年における交通死亡事故 の発生状況等について(奈良県版)

奈良県警察本部交通企画課

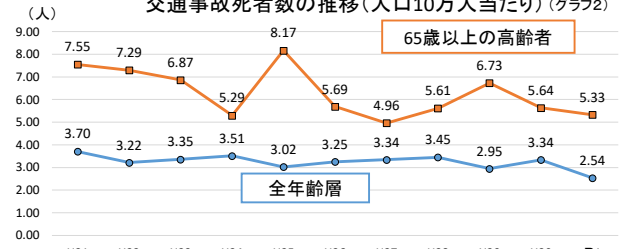
- 1 交通事故死者数の推移等
 - 1-1 交通事故死者数の推移
 - 1-2 歩行中死者の状況
 - 1-3 自転車乗用中死者の状況
- 2 高齢運転者による交通死亡事故件数等の推移
- 3 幼児・小学生の交通事故死傷者数等の推移
- 4 飲酒運転による交通事故に係る分析
- 5 シートベルト着用状況(後部座席)に係る分析
- 6 歩行中死傷者数の推移
- 7 危険認知速度と交通死亡事故の相関に係る分析

1-1 交通事故死者数の推移

交通事故死者数の推移 (グラフ1)

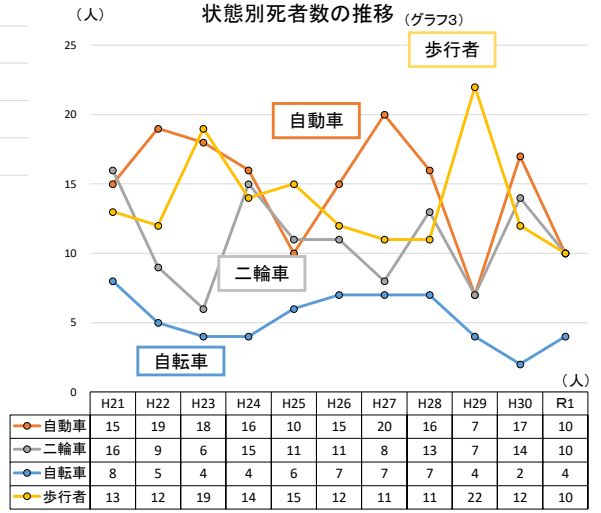


交通事故死者数の推移(人口10万人当たり) (グラフ2)



(注)算出に用いた人口は、各年の前年の人口であり、総務省統計資料「国勢調査」又は、「人口統計」による。

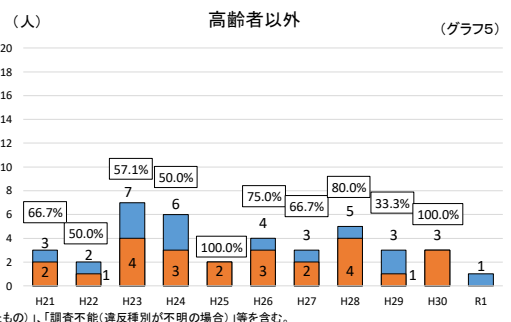
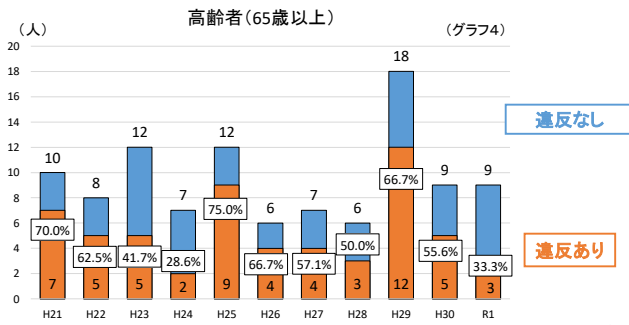
状態別死者数の推移 (グラフ3)



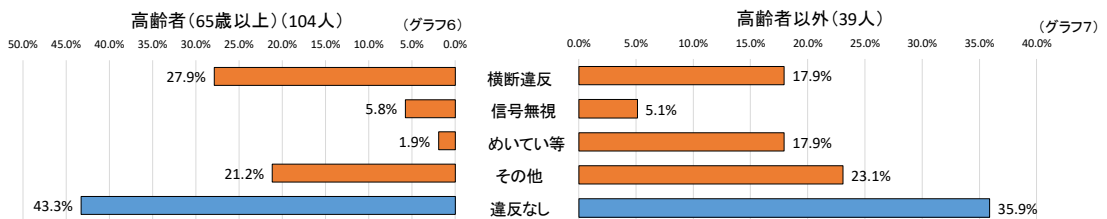
※「歩行者」には、「歩行者以外の道路上人」を含む。

1-2 歩行中死者の状況【法令違反状況の推移】

歩行中死者(第1・第2当事者)の法令違反状況の推移(平成21年~令和元年)



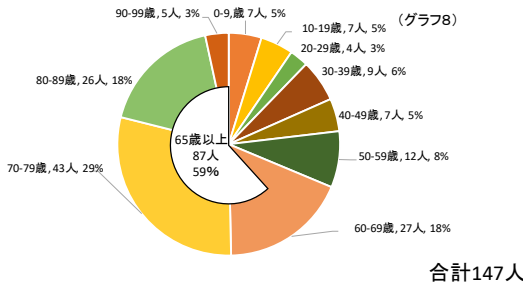
歩行中死者(第1・第2当事者)の法令違反別死者数比較(平成21年~令和元年)



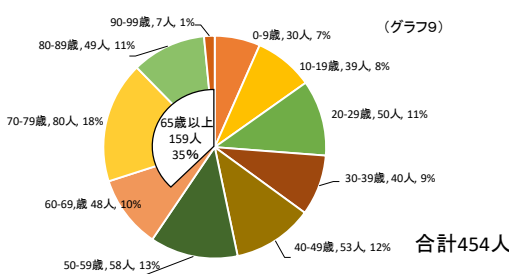
(注)「横断違反」とは、横断歩道外横断、走行車両の直前直後横断等を含む。

1-2 歩行中死者の状況【死者・重傷者と死傷者との比較】

年齢層別歩行中死者・重傷者数(令和元年)

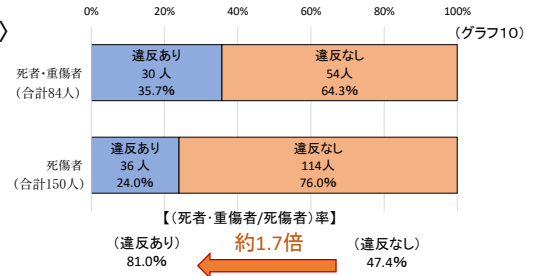


年齢層別歩行中死傷者数(令和元年)

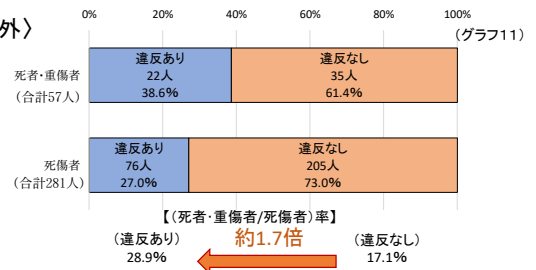


歩行中死者・重傷者、死傷者(第1・第2当事者)の法令違反状況(令和元年) ※「調査不能」を除く。

〈高齢者〉



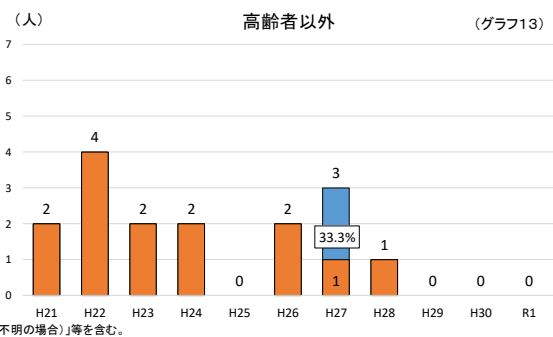
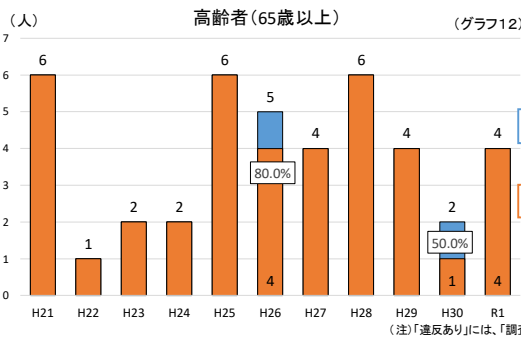
〈高齢者以外〉



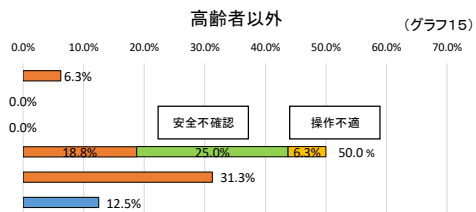
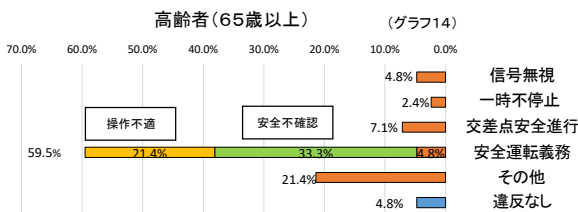
65歳以上の違反ありの場合の(死者・重傷者/死傷者)率は、65歳未満の2.9倍

1-3 自転車乗用中死者の状況【法令違反状況の推移】

自転車乗用中死者(第1・第2当事者)の法令違反状況の推移(平成21年~令和元年)

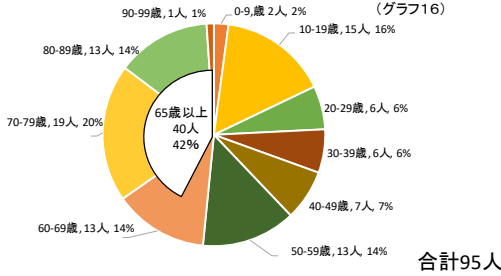


自転車乗用中死者(第1・第2当事者)の法令違反別死者数比較(平成21年~令和元年)

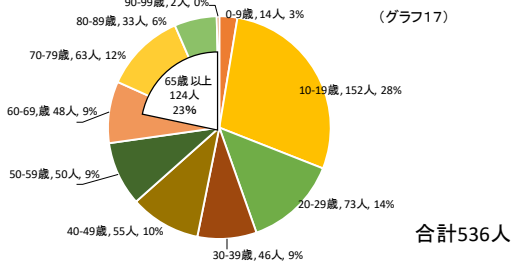


1-3 自転車乗用中死者の状況【死者・重傷者と死傷者との比較】

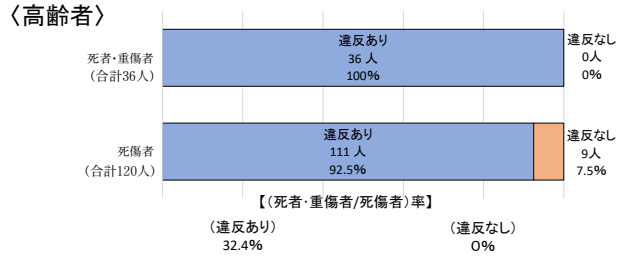
年齢層別自転車乗用中死者・重傷者数(令和元年)



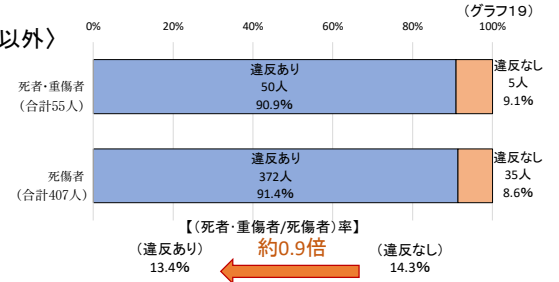
年齢層別自転車乗用中死傷者数(令和元年)



自転車乗用中死者・重傷者、死傷者(第1・第2当事者)の法令違反状況(令和元年) ※「調査不能」を除く。(グラフ18)



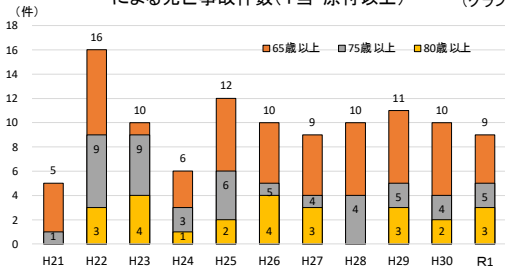
【(死者・重傷者/死傷者)率】



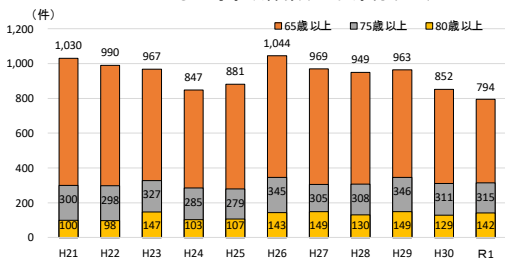
65歳以上の違反ありの場合の(死者・重傷者/死傷者)率は、65歳未満の2.4倍

2 高齢運転者による交通死亡事故件数等の推移

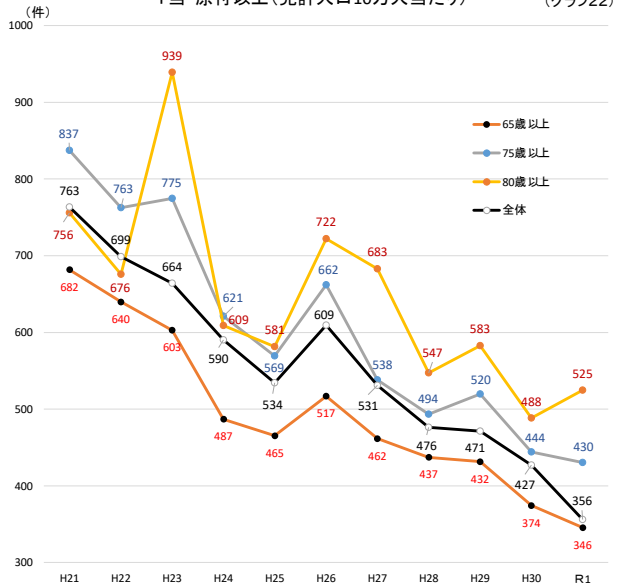
65歳以上・75歳以上・80歳以上高齢運転者による死亡事故件数(1当・原付以上) (グラフ20)



65歳以上・75歳以上・80歳以上高齢運転者による人身事故件数(1当・原付以上) (グラフ21)

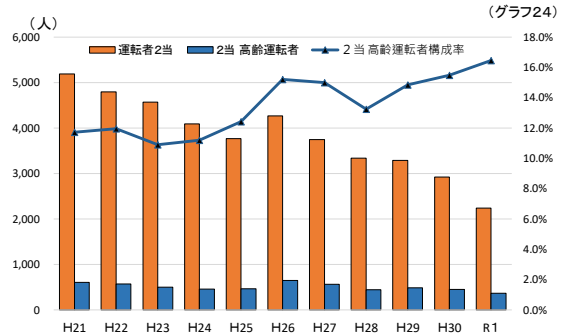
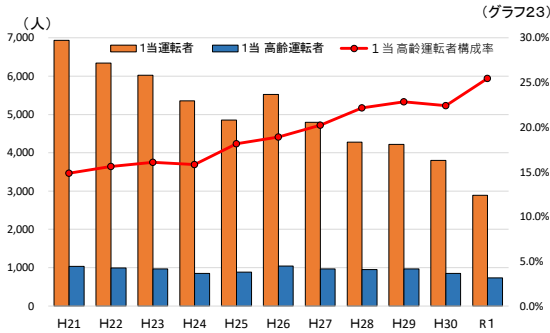


高齢運転者による人身事故件数 1当・原付以上(免許人口10万人当たり) (グラフ22)



2 高齢運転者による交通死亡事故件数等の推移

全人身事故に占める高齢運転者(65歳以上)の構成率(1当・2当別)

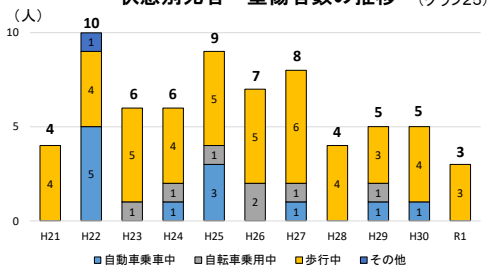


| 1当 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 運転者 | 6,933 | 6,340 | 6,021 | 5,353 | 4,854 | 5,525 | 4,794 | 4,280 | 4,218 | 3,804 | 3,147 |
| 高齢運転者 | 1,030 | 990 | 967 | 847 | 881 | 1,044 | 969 | 949 | 963 | 852 | 794 |
| 高齢運転者構成率 | 14.9% | 15.6% | 16.1% | 15.8% | 18.1% | 18.9% | 20.2% | 22.2% | 22.8% | 22.4% | 25.2% |

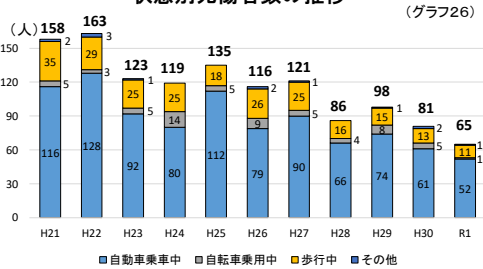
| 2当 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 運転者 | 5,186 | 4,796 | 4,571 | 4,088 | 3,766 | 4,266 | 3,746 | 3,337 | 3,291 | 2,921 | 2,421 |
| 高齢運転者 | 608 | 573 | 498 | 458 | 468 | 649 | 562 | 442 | 489 | 452 | 395 |
| 高齢運転者構成率 | 11.7% | 11.9% | 10.9% | 11.2% | 12.4% | 15.2% | 15.0% | 13.2% | 14.9% | 15.5% | 16.3% |

3 幼児・小学生の交通事故死傷者数等の推移

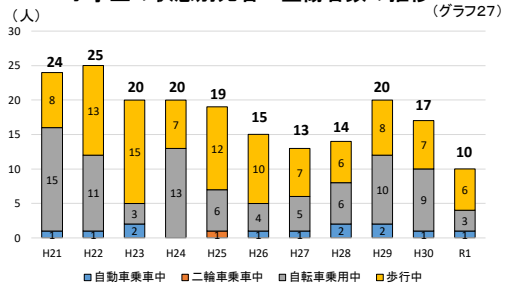
幼児(未就園児・就園児)の状態別死者・重傷者数の推移



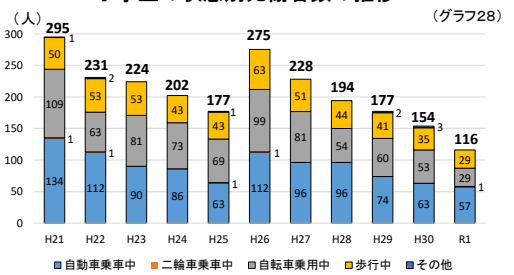
幼児(未就園児・就園児)の状態別死傷者数の推移



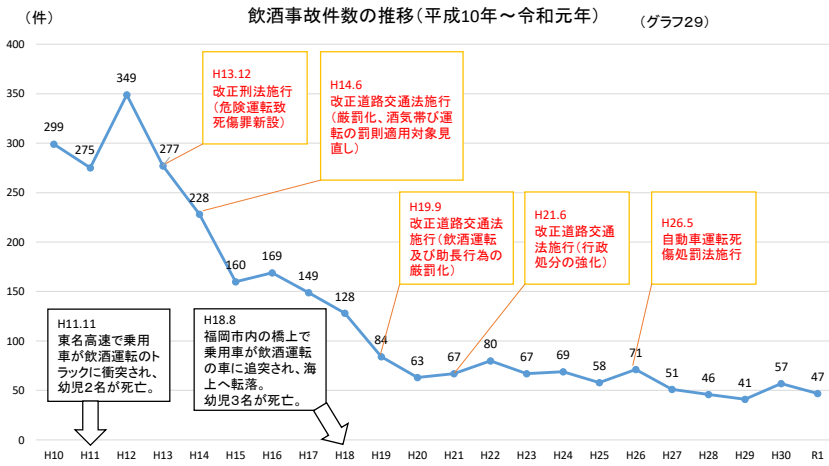
小学生の状態別死者・重傷者数の推移



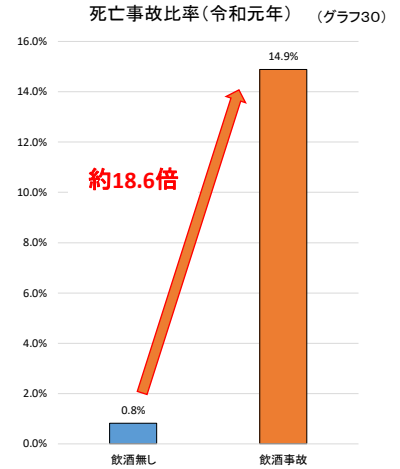
小学生の状態別死傷者数の推移



4 飲酒運転による交通事故に係る分析

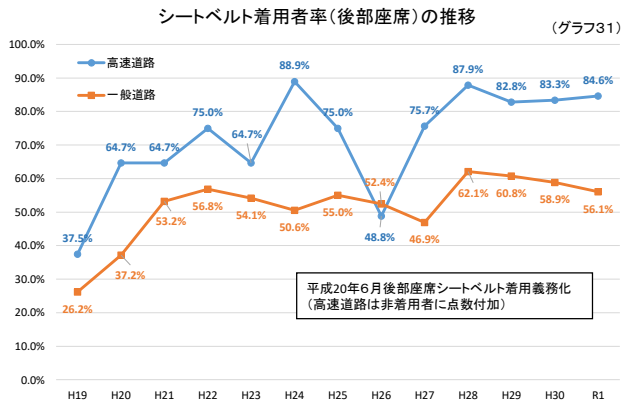


(注)「飲酒事故」とは、第1、2当事者が自転車以上で飲酒状態が酒酔い、酒気帯び、基準値以下、検知不能のいずれかに該当する場合をいう。



(注)調査不能は除外

5 シートベルト着用状況(自動車(1・2当事者)後部座席)に係る分析



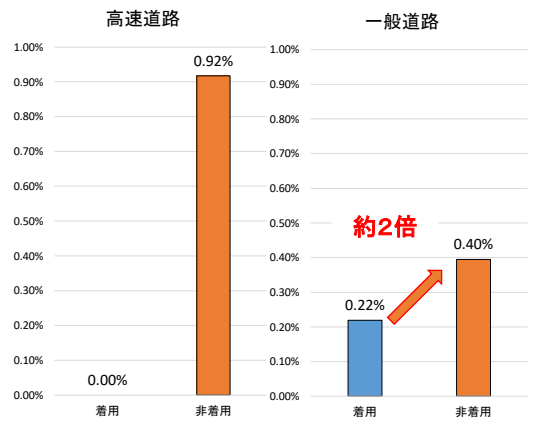
自動車(1・2当事者)後部座席同乗中シートベルト非着用死者数の推移(平成19年～令和元年)

| | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 高速道路 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 一般道路 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 |

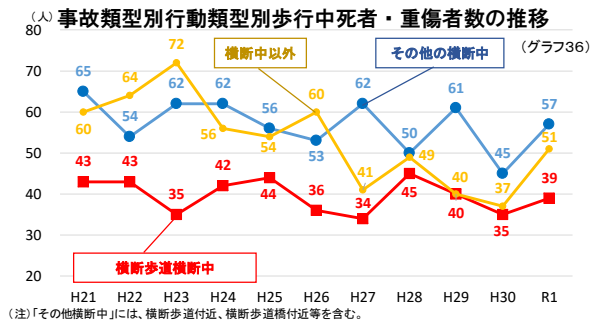
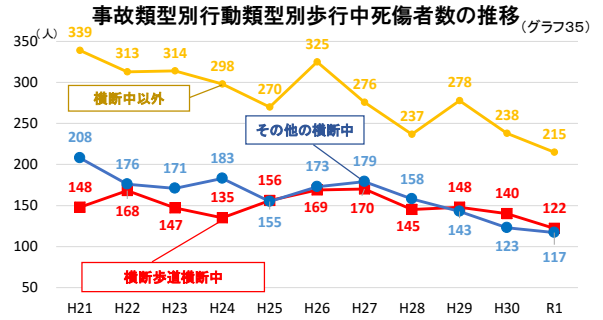
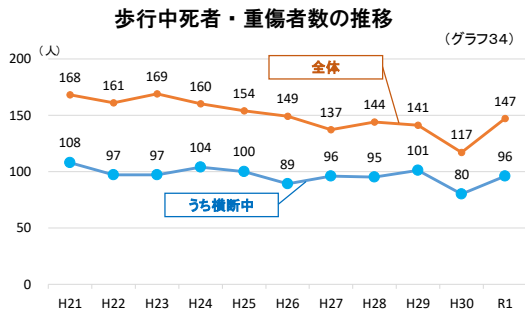
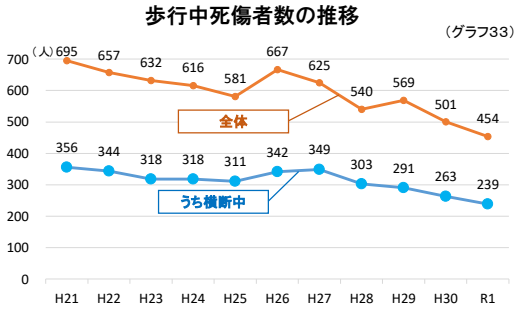
(人)

(注)「後部座席」とは、乗用車、貨物車、特殊車の運転席及び運転席横の座席以外の座席に乗っていた者をいう(バスの座席、貨物車の寝台席を除く)。
「シートベルト着用率」は、死傷者数のうちシートベルト着用者の割合をいう。着用不明を除く。
「致死率」は、死傷者のうち死者の割合をいう。

高速道路・一般道路の致死率比較(平成19年～令和元年) (グラフ32)



6 歩行中死傷者数の推移



7 危険認知速度と交通死亡事故の相関に係る分析

危険認知速度別交通事故件数(令和元年)

